

第23回パラレル脳研究部門 勉強会・セミナー

においは薬になりますか

演者: 伊藤 美千穂先生

国立医薬品食品衛生研究所 生薬部長

日時: 2024年 11月 18日(月) 16:20-17:20

場所: 野田キャンパス 講義棟 K402教室

※他キャンパス向けにZoomでライブ配信いたします。

においに効果はあるのだろうかーそれは沈香という薫香生薬の一種に含まれる成分のにおいを嗅ぐと眠いようなけだるいような感じがするという自分の体験から始まった研究です。マウスを使ってにおいの効果をみる実験系を構築し、これまでに、既存の睡眠薬と同等なほどの強い鎮静活性や食欲増進活性などを表すにおいを明らかにしてきました。においの効果の研究は、経口投与や静脈内投与の化合物の場合と異なる難しさがあるのですが、そのような特徴も含めて、においは薬になりますか、みなさんにお考えいただけたらと思います。

本セミナーは学部生、大学院生の聴講も歓迎します

主催: パラレル脳センシング技術研究部門

東京理科大学における脳研究の学際的な連携基盤の構築を目指し、2016年度に脳学際研究部門 (BIRD) が発足されました。2021年からはパラレル脳部門として新たに再編し、脳神経研究のより一層の発展を目指して、学内の工・先進工・創域理工・薬学部・生命研および学外の研究機関との共同研究を推進しています。

本講演は公開セミナーです。他大学からの参加の場合は世話人までご一報ください。

ZoomミーティングID: 後日メールでお知らせします。

世話人: 薬学部薬学科 齋藤顕宜 akiyoshi_saitoh@rs.tus.ac.jp

